

福島第一原子力発電所 陸側遮水壁第三段階開始について

< 参 考 資 料 >
2017年8月22日
東京電力ホールディングス株式会社

- 本日（8月22日）午前9時00分に未凍結箇所残り1箇所（西側）のバルブ開作業を開始。
- 本日から、陸側遮水壁を完全閉合していく第三段階へ移行。
- 今回凍結する凍結管の本数11本、凍結箇所の長さ約7m、開けるバルブの数は11箇所。
- 未凍結箇所残り1箇所を閉合させることで、山側からの地下水流入量をさらに低減させ、建屋周辺の地下水位を安定的にコントロールできるようにし、汚染水の発生を抑制することができる。
- 凍結開始後、まずは西側の温度の低下傾向を確認し、その後、陸側遮水壁内外の水位差や建屋流入量や水収支から求める山側からの地下水流入量などから陸側遮水壁の効果を確認していく。

第三段階 バルブ開作業等の様子

本日(2017年8月22日)9:00～

対象凍結管のバルブを開ける作業を開始(第三段階)



現場の様子



凍結管・バルブの状況



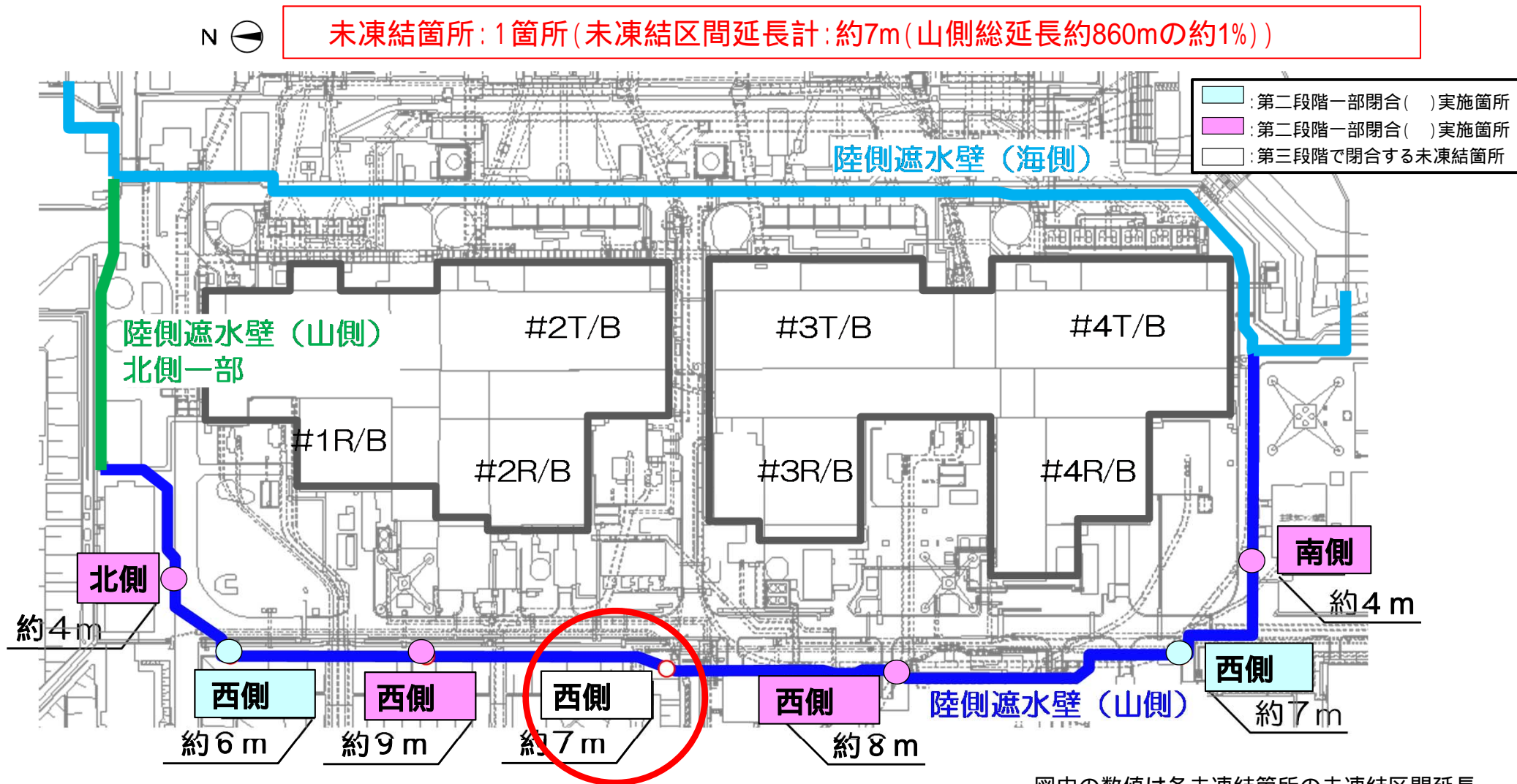
凍結管バルブ開作業

撮影日：2017年8月22日

撮影者：東京電力ホールディングス株式会社

第三段階 閉合範囲

第三段階では、未凍結箇所残り1箇所(西側)を閉合し、陸側遮水壁を完全閉合していく。



第三段階 (完全閉合) における閉合実施箇所